第４０回　生理学技術研究会参加報告

共通機器部門・情報基盤機器管理班

新開 薫

**1. はじめに（目的等）**

各分野に携わる技術職員が、日々、業務作業・研究補助等を行う中で、開発創意工夫・失敗事例報告等含めた案件を発表者及び参加者同士で、技術向上・情報共有交換と討論意見交流で、最新の情報・技術知識等を習得するため。　今回は、ポスタ―発表・奨励研究・一般口演発表の場を通じて、業務に関係する技術と関連性がある技術も含めて、情報収集を行うために参加した。

**2. 期間・場所**

期間：平成 30 年 2月15日（木）～16 日（金）

場所：自然科学研究機構（NINS） 岡崎コンファレンスセンター （岡崎市明大寺町字伝馬8‐1）

**3. 参加者等**

国立大学法人・公立大学法人等・開発企業及び

大学共同利用機関法人(情報・システム研究機構・自然科学研究機構)の技術職員、123名弱程度

**4. 研修内容**

１日目

・研修講演　マウス精子幹細胞の組織内挙動の解明（基礎生物学研究所・生殖細胞研究部門

　吉田　松生　教授）を大会議室（大隅ホール）にて聴講

・ポスタ―発表　グループ　Ⅰ　２３件・ポスタ―発表　グループ　Ⅱ　２２件を

展示発表会場にて情報収集と質疑意見・情報交換等

2日目

・奨励研究採択課題技術シンポジウム発表（１０件）を大会議室にて聴講と情報収集・意見交換

・一般口演発表（１０件）を中会議室・大会議室にて聴講と情報収集・意見交換

**5. まとめと感想**

第２9回生物学技術研究会との合同開催で、生物形態系分野は、関係性があるポスタ―発表・口演発表で、情報意見交換が行えた。本研究会では、主体業務である。　情報基盤系・施設運営管理系と必要性がある実技育成講習のポスタ―発表では、発表者と直接、討論質疑応答で、技術情報を共有習得が行えて、動画撮影実習で得た講師担当動画作成会社の基礎力・技法・専門知識技術等を公開し、参加者同士で共感できた。　奨励研究・一般口演発表は、関連性がある実験・医学系で、　作業中に感じた、創意工夫・手順効率化や研究開発検討等の技術共有や意見交換ができて、技術職員が携わる作業工程・利用方法・失敗体験談等の情報を習得でき、とても有意義な研究会で、業務等で技術情報の活用利用と気転応用等を円滑に作業遂行したいです。